

政策評価調書（個別票）

【政策ごとの予算額】

政策名	スポーツDXの推進、スポーツ団体の組織基盤の強化				番号	37		(千円)							
	予算科目				他に記載のある 個別票の番号	予算額									
	会計	組織／勘定	項	事項		8年度 当初予算額				9年度 概算要求額					
政策評価の対象と なっているもの	一般	スポーツ庁	スポーツ振興費	スポーツを支える基盤の強化に必要な経費			58,514				70,041				
	小 計				一般会計		58,514					70,041			
					<		>	の内数	<		>	の内数			
特別会計															
						<		>	の内数	<		>	の内数		
政策評価の対象と なっていないが、 ある政策に属する と整理できるもの															
	小 計				一般会計										
						<		>	の内数	<		>	の内数		
						特別会計									
							<		>	の内数	<		>	の内数	
合 計					一般会計		58,514				70,041				
						<		>	の内数	<		>	の内数		
					特別会計										
						<		>	の内数	<		>	の内数		

文部科学省事後評価書（政策全般）

（文R7－11－3）

施策	スポーツDXの推進、スポーツ団体の組織基盤の強化	担当部局	スポーツ庁参事官（民間スポーツ担当）付	担当部局長	吉屋 拓之（参事官（民間スポーツ担当））
施策の概要	スポーツ界におけるDXの推進に向けて、先進技術を活用したスポーツ実施の在り方の拡大、デジタル技術を活用した新たなビジネスモデルの創出等に取り組む。 スポーツ団体のガバナンス改革・経営力強化に向けて、ガバナンス・コンプライアンスに関する研修等の実施、スポーツ団体の戦略的経営を行う人材の雇用創出支援等に取り組む。 スポーツを実施する者の安全・安心の確保に向けて、暴力や不適切な指導等の根絶に向けた指導者養成・研修の実施、スポーツ安全に係る情報発信・安全対策の促進等に取り組む。 スポーツ・インテグリティの確保に向けて、スポーツ団体へのガバナンスコードの普及促進、スポーツ仲裁・調停制度の理解増進等の推進に取り組む。			評価実施時期	令和7年度
政策体系	（別添1）「「文部科学省の使命と政策目標」と第3期スポーツ基本計画との対応表」及び（別添2）「スポーツ分野の政策体系等」のとおり。				
進捗状況	（別添3）「第3期スポーツ基本計画に係る中間評価について」P33、P36、P39（うち（2）あらゆる暴力・不適切指導等の根絶から（5）事故防止の取組までの部分）の「取組状況」のとおり。				
評価結果	（別添3）「第3期スポーツ基本計画に係る中間評価について」P33、P36、P39（うち（2）あらゆる暴力・不適切指導等の根絶から（5）事故防止の取組までの部分）の「進捗の分析・課題」のとおり。				
結果の政策への反映状況	<予算要求> デジタル技術の活用によるスポーツ実施の在り方の拡大や新たなビジネスモデルの創出等に向けて、令和8年度概算要求において、先端技術を活用したHPSC基盤強化事業（632,712千円）、スポーツ産業の成長促進事業（スポーツ×テクノロジー活用展開事業）（120,000千円）、スポーツ・インテグリティ推進事業（97,560千円）、競技団体の組織基盤強化支援事業（70,690千円）等を要求した。 <改善等> （別添3）「第3期スポーツ基本計画に係る中間評価について」P34、P37、P40（うち（2）あらゆる暴力・不適切指導等の根絶から（5）事故防止の取組までの部分）の「今後の施策実施の方向性」のとおり。				
学識経験を有する者の意見	—				
使用した資料その他の情報	令和7年度行政事業レビューシート 政策・施策11-3（ https://rssystem.go.jp/project?policyIds=7b1652fd-5f4e-43ae-93a9-0a32c781a21e ）				